



緑ECO通信 2月号

第152号 令和元年



編集・発行 資源循環局緑事務所
TEL (045) 983-7611 FAX (045) 982-7973



「快善隊」の業務紹介

集積場所を
キレイにしよう!



皆さん、こんにちは！ 資源循環局緑事務所が啓発業務の一環として取り組んでいる「快善隊」の活動をご紹介します。「快善隊」は、地域の皆様が清潔できれいな街で気持ち良く生活ができるように、集積場所の様々な課題解決に取り組んでいます。

例えば「分別ルールを守らず集積場所に取り残されたごみ袋の開封調査や指導」、「地域外から分別されていないごみ等を持ち込まれてしまうなどの相談対応」、「小動物によるごみ散乱防止対策の提案」等を行っています。地域の方だけでは解決することが難しい集積場所の課題などがありましたら、お気軽に資源循環局緑事務所までご相談ください。

【 緑事務所 電話番号：045-983-7611 】



開封調査の実施



分別されていないごみは、開封調査を行い、後日、訪問指導を実施します。

ごみの散乱防止



小動物によるごみの散乱を防止するため、ネットボックスの設置等を提案します。

分別の徹底



改善前
分別されていない

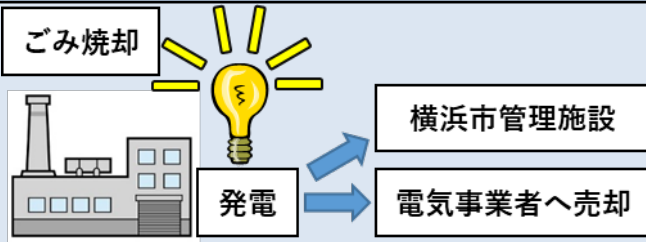
改善後
看板等で啓発

集積場所等に関する相談対応



毎週水曜日区役所1階エシペータ前において、相談窓口を開設しています。

ごみ焼却余熱の有効利用・・・



横浜市内の4工場において、ごみの焼却に伴い発生する蒸気は、蒸気タービンによる発電や工場内の機器、冷暖房などに利用されるほか、工場に併設した余熱利用施設（温水プール、老人福祉センターなど）へ供給しています。

また、発電した電力は工場内で消費するほか、各工場の余熱利用施設、北部第二水再生センター、北部及び南部汚泥資源化センターに供給しています。さらに、電力を電気事業者に売却しており、2017年度の売却電力量は、緑区の世帯に相当する約7万7千世帯が、1年間に消費する電力となります。

売電収入は、約31億円になりました。

マイバックを携帯しましょう！



2020年7月からレジ袋の有料化が始まります。マイバックを携帯して、レジ袋を使わずにフウェイプラスチックを削減しましょう。

ペットのふんを捨てないで！

ペットのふんは、**燃やすごみに出さずに** トイレに流すようお願い致します。



よろしく
お願いします。

第50回ミドリのワンポイント!!

近年、リチウムイオン電池が原因とみられるごみ収集車及び焼却工場での火災が発生しています。リサイクルにご協力をお願い致します。

緑区では、緑区役所（4F 地域振興課）・資源循環局緑事務所（1F 玄関）をはじめ14か所で店頭回収を行っています。

小型充電式電池の店頭回収協力店（**電動アシスト自転車用充電式電池は除く**）

回収協力店名	住所
緑区役所(4F 地域振興課)	寺山町 118
資源循環局緑事務所(1F 玄関)	長津田みなみ台 5-1-15
ゼロエミッションハードオフ横浜長津田店	いぶき野 39-1
ヤマダ電機テックランド上山店	上山 2-27-1
でんかのエニイ	中山町 83-12
ダイエー十日市場店	十日市場町 818-2
LIXIL ビバスーパービバホーム長津田店	長津田みなみ台 4-6-1
M.R.C Mr.YUKI HOUSE OF HOBBIES	長津田町 2288
はっさく電化	青砥町 851-2
アンドロメダ屋模型店	鴨居 1-11-2
ダイエー鴨居店	鴨居 1-6-1
イソベ電工	鴨居 4-34-8
生活協同組合ユーコープ竹山店	鴨居 6-1-11

電動アシスト自転車用充電式電池の店頭回収協力店

回収店名	住所
あさひサイクルベースあさひ長津田店	長津田みなみ台 5-6-1

引用:一般社団法人JBRC 令和2年2月3日現在

小型充電式電池 回収BOX

緑区役所と資源循環局緑事務所が回収場所として追加されたよ。下記のマークがあるものが小型充電式電池になります。



ごみと資源の総量の原単位
〈ひとり一日あたりの排出量〉

	令和元年 10月	30年 10月
横浜市平均 (うち燃やすごみ)	575g (391g)	629g (426g)
緑区 (うち燃やすごみ)	549g (383g)	609g (422g)